

第二小中一貫教育通信

令和6年10月17日
江別第二小学校
江別第二中学校
～第2号～

日ごとに冬の気配を感じるようになりました。昨年度は天候の悪化により中止となってしまった小中地域合同清掃ですが、今年度は秋晴れの空の下、無事開催することができました。今後も地域の子どもたちの成長を中心とした活動を進めていきたいと思います。引き続き、江別第二小・中学校の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。本通信では、小中一貫教育の取り組みを紹介させていただきます。

【第二小学校2年生中学校探検（6月7日）】

江別第二小学校の2年生が中学校に来て、校舎内を探検したり、中学校の先生に質問したりして疑問を解決していました。中学生が授業している中で、とてもお行儀よく校舎をまわる姿は大変立派でした。



【第1回学校運営委員会（6月11日）】

学校と地域住民、保護者等が熟議と協働し、地域や児童・生徒の実態に応じた学校づくり、社会に開かれた学校づくりを進め、地域と共にある学校運営となるように設けられた制度が「学校運営委員会」です。

（※一般的には「学校運営協議会」といい、設置している学校を「コミュニティスクール」と呼びます。）

令和6年度第1回学校運営委員会では、それぞれの学校から『学校経営方針』『教育課程』『小中一貫教育』などについて説明がありました。参加者が少ない中、質疑・応答の中で貴重な意見を伺うことができました。第2回はより多くの委員の皆様に参加していただけるよう設定時間を変更して行います。学校・地域・家庭をつないでいけるよう、今後も検討を重ねていきたいと思います。



【御意見・御感想】

- ◆小学生の中学校体験の経験が生きている。今年度、保護者として子どもが中学校に進学して実感した。◆保護者に対するアプローチをどうしていくか。子どもの成長とともに保護者の成長も促していけるとよい。
- 今回の会議の出席者が5人ということが設定時間の難しさがあるのではないだろうか。設定時間を変えることは可能だろうか。
- ⇒時間の部分で融通は利くので対応していきたい。
- 小学校での通級教室のようなものが中学校にあるのか。
- ⇒支援員さんが巡回して指導しているが、それ以上はない状況である。
- ⇒中学校は卒業後に高校進学という壁があるので、授業から出ていくことに不安を感じることもある。

御意見・御感想ありがとうございました。

【第2回小学6年生中学校体験（7月17日）】

今年度2回目の中学校体験は午前の時間帯で3時間の授業を行いました。6年生1組から3組がローテーションして、「小学校担任の先生の授業」「中学校1年生との合同音楽（校歌）」「中学校3年生との合同体育（長縄）」を1時間ずつ行いました。



合同音楽は、中学校1年生との校歌練習でした。つい3か月前まで一緒に過ごしていた先輩たちの成長した姿に圧倒されている6年生もいたようです。今年度の入学式でいきなり校歌を歌える1年生がたくさんいました。来年度の入学式も楽しみです。後半には1年生が学年合唱として「ビリーブ」を披露してくれました。中学生の素晴らしい合唱は小学生にとって刺激になったようです。

体育の授業では、長縄跳びの練習を3年生と一緒に行いました。中学生が練習をすべて仕切り、6年生に指導する姿は先輩としての頼もしさがありました。



【Student Teacher（7月29日）】

昨年度に始まった取り組みで、小学校の夏季セミナーに中学生が先生として参加しました。当日は27人の中学生が参加し、小学生に寄り添いながら、熱心に指導する姿を見せてくれました。小学校の学習の枠をこえて、中学校の勉強を教えてくれた先生もいたようです。小学生も積極的に質問するなど、この機会を上手に活用していました。



【部活動体験（7月31日、8月1日、8月19日）】

夏季休業中の3日間で小学校6年生による部活動体験を行いました。昨年度より30名以上増え、あわせて70名以上が参加してくれました。各部活動の練習などに楽しそうに取り組んでいました。中学校に進学した際の部活動選択の参考になればと思います。



吹奏楽部体験のようす

【小中合同挨拶運動（8月28日、9月4日）】

小中合同挨拶運動は8月28日（江別第二小）、9月4日（江別第二中）にて行われました。それぞれの児童会・生徒会役員が登校時に元気な挨拶を交わしました。両校ともに挨拶が響き渡る学校を目指して活動しています。



【小中地域合同清掃（9月12日）】

昨年度は雨で中止になってしまいましたが、今年度は絶好の天気の下、小学校・中学校・保護者・地域が一体となって取り組むことができました。清掃活動を通して連携をはかるとともに、あらためて二中校区ってきれいな地域だと実感したようです。



【二中祭合唱見学（10月4日）】

二中祭の3年生合唱コンクールの雰囲気を感じてもらう取り組みです。コンクール独特の緊張感、歌声の迫力が6年生にとってよい刺激になったようです。

